

歯の相談室



北生協歯科 医師
久野 よし乃

Q

定期的に歯石を取り
に歯科にかかっています。特に痛みなどはないのですがレントゲン検査を勧められました。レントゲン写真でなにがわかるのでしょうか？

A

定期的には、ある程度視診（歯肉の色、歯石の付着度、表面のむし歯など）や触診（歯の動き、歯肉の腫れ具合など）で経過をみる事ができます。ただ、歯周病の進行を診断するためには、歯を支えている骨の状態や、根の周りに膿がたまってきたりしないかなどレントゲン写真で変化を把握する必要があります。

自覚症状がない場合でも、基本的には1〜2年ごとにお勧めしています。歯科のレントゲン撮影の放射線量は非常に微量ですが、妊娠中などご心配な点がありましたらお申し出ください。

